

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468
 電子メールアドレス info@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>
 編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



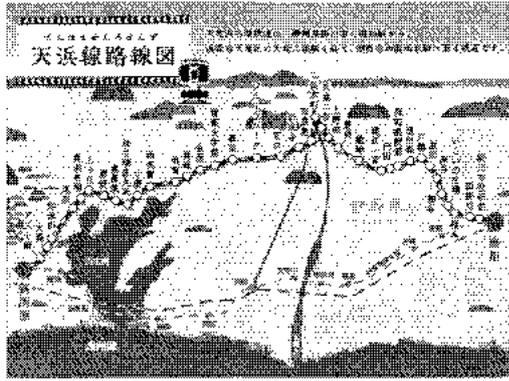
転車台(昭和15年建設)

旧国鉄二俣線に蒸気機関車が走っていた当時、機関車の進行方向を転換させるために造られたものです。

平成10年12月に扇形車庫とともに国の登録有形文化財に登録され、天竜線のシンボルとして現役で稼働しています。

CONTENTS

天竜線の魅力を探る!	2
ちょっとおすすめグルメ/かんとくさん	4
建設ギャラリー/最近のキーワード	5
マイファミリー/コーヒーブレイク	6



天浜線路線図 (ホームページから)

全線まるごと文化財 天浜線の魅力を探る！ 第二回 天竜二俣駅

広報委員 柳森吉組 吉田 巧

▼はじめに

今回から天浜線の愛称で親しまれ、文化財の宝庫である天竜浜名湖鉄道をシリーズでお届けします。

天浜線とは、掛川駅から新所原駅まで67.7km、39の駅を結ぶローカル鉄道です。乗降人員は年間約305万人、一日当たり約8,300人、天竜二俣駅

では年間約9万人、一日当たり約250人の人々に利用されています。鉄道ファンの中には北海道など、遠方からの利用者、観光者もいるとのこと。

▼天浜線の歴史

かつて蒸気機関車が走っていた天浜線の前身である国鉄二俣線は、大正9年には掛川から二俣、引佐を経由し、岐阜県の恵那に至る鉄道として計画されたとのこと。しかし、東海道本線の浜名橋が攻撃を受けた場合の迂廻路として昭和7年に軍事上の要請から計画を変更し、現在の(掛川→二俣→新所原)路線となり昭和15年に全線開通したと営業課の阿部さんが説明してくれました。

実際に、昭和19年の東南海地震や昭和20年の空襲で東海道本線が不通になった際には、迂廻路としての役割を果たしたとの

ことです。

昭和62年に国鉄二俣線としての営業に終止符が打たれたが、地域の存続の声に応え、旅客業務は天浜線に受け継がれています。

▼国登録有形文化財

天浜線全線で、36施設が国登録有形文化財に登録されています。

国登録有形文化財とは、都市開発などで消滅が危ぶまれる建造物を守るため、平成8年に設けられた文化財登録制度に基づき登録されているものです。築後50年以上がたち、歴史的景観や造形に優れ再現が容易でないものが選考基準であり、天浜線では現在も全ての施設が現役で



開通当時の旅客上屋が残存するホーム (昭和15年建設)



登録有形文化財に36施設が登録されている。

使われているそうです。

天竜二俣駅には、昭和15年頃建設の駅舎やプラットホームなど10施設が文化財登録されています。

なかでも天竜二俣駅舎は、木造平屋建、切妻造で、待合室の天井は船底天井に造られ開放感があります。

機関車転車台は、車両の方向転換させるために造られたもので、直径18mに及びます。現在は約30tの車両を扇形車庫への入庫・出庫時などに使用していますが、かつては約60tの蒸気機関車にも使用していたとのこと。

その他運転区事務室や休憩所、浴場なども古き良き昭和の面影が残る施設となっています。



現在の扇形車庫(転車台と組み合う車庫)



天竜二俣駅本屋(昭和15年6月建設、天浜線本社がある。)

▼各種イベント
 天浜線では多くのイベントを行っており、その一部を紹介します。
 中でも「洗って！回って！列車でGo！」は登録有形文化財のホームから列車に乗車し、洗車機体験や転車台による回転を体験できます。人が乗ったままでの転車体験は全国でも大変珍しいそうです。
 転車台見学ツアーは毎日開催していて、ツアー参加者は、国鉄二俣線・天浜線に関わる貴重な



タブレット等の鉄道遺産が展示されている鉄道歴史館

な鉄道遺産が展示されている「鉄道歴史館」への入館ができます。また、「地酒列車」は酒造見学からはじまり試飲会、地酒列車に乗車して美味しい日本酒とおつまみ、弁当、車窓から日本の原風景が楽しめる夢のような企画です。
 「イベントは、季節や時期により異なることがあるので、事前にお問合せ下さい。」
 ▼むすびに
 天竜二俣駅周辺には、新たに国指定史跡となった二俣城址、鳥羽山城址、本田宗一郎ものづくり伝承館、秋野不矩美術館、清青龍寺や信康廟など多くの名所やゲルメがたくさんあり、天浜線はその情報発信源、交通ネットワークの基盤として地域にしっかりと根付いていると感じました。
 また、新しいものを取り入れつつ、歴史ある建造物を残していく努力や大切にしていける気持ちには深い感銘を受けました。今後も歴史や景観だけでなく、地域や鉄道ファンの憩いの場として、今の姿を残していつまでもいたいと思います。

な鉄道遺産が展示されている「鉄道歴史館」への入館ができます。また、「地酒列車」は酒造見学からはじまり試飲会、地酒列車に乗車して美味しい日本酒とおつまみ、弁当、車窓から日本の原風景が楽しめる夢のような企画です。
 「イベントは、季節や時期により異なることがあるので、事前にお問合せ下さい。」
 ▼むすびに
 天竜二俣駅周辺には、新たに国指定史跡となった二俣城址、鳥羽山城址、本田宗一郎ものづくり伝承館、秋野不矩美術館、清青龍寺や信康廟など多くの名所やゲルメがたくさんあり、天浜線はその情報発信源、交通ネットワークの基盤として地域にしっかりと根付いていると感じました。
 また、新しいものを取り入れつつ、歴史ある建造物を残していく努力や大切にしていける気持ちには深い感銘を受けました。今後も歴史や景観だけでなく、地域や鉄道ファンの憩いの場として、今の姿を残していつまでもいたいと思います。

お問合せ
 天竜浜名湖鉄道営業課
 TEL 053-925-2276

2018
 5/26-27
 sat sun
 10:00~15:30
 (天竜二俣駅・鳥羽山駅)
 会場: 天竜浜名湖鉄道 天竜二俣駅構内

天浜線でこ来場の方は
 入場無料!

大人 300円
 小人 150円

天浜線フェスタ
 2018

ちよっこ

おすすすめグルメ

広報委員 道林 尚人

◆八幡屋 ◆ ◆小松屋 ◆

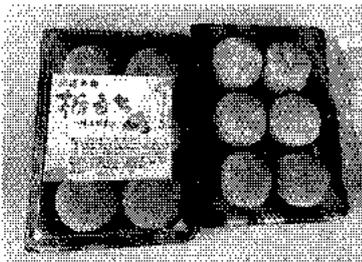
今回は水窪町の栃もちををご紹介します。

私は栃もちと言うと、学生時代に読んだ横山光輝の歴史漫画「武田信玄」(新田次郎原作)に出てきたのを思い出します。

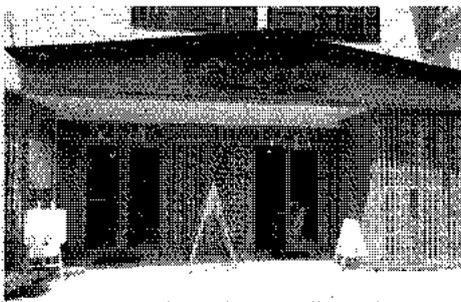
上洛前に病に犯され、食欲をなくした武田信玄が、栃もちの蜂蜜煮を食べ、次第に体力を回復するという話です。そのとき、里見(側室)が、信玄に「奥飛騨の 江馬の栃餅 とろとろと 密な思ひを かけし恋はも」と詠って勧めました。



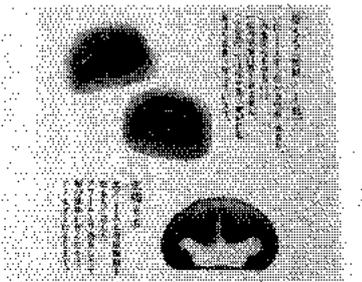
創業明治44年 北遠菓子処 八幡屋さん



水窪で一番古い八幡屋さんの栃もち



創業昭和元年 栃もち本舗 小松屋さん



小松屋さんのクリーム入り栃もち

栃もちは身体によいのでしょうか。現代、水窪町で購入できる栃餅は、中にあるのが入っていて、こぶりな大福のようなお餅です。

食べてみると栃の実の独特な香りがして、あんなに甘さと調和されてとてもおいしいです。栃の実を食べられるように加工するのは大変な手間がかかるそうですから、貴重な食材といえるでしょう。

水窪では、八幡屋さんと、小松屋さんで購入でき、どちらもとてもおいしいです。一個100円程度(税抜き)です。

私は、オーソドックスな栃餅が好きなのですが、わたしの妻は、

現代風にアレンジした小松屋さんのクリーム入りの栃餅が気に入っています。どちらもホームページもありますので、ぜひ検索してみてください。

山里深い水窪町ならではのスイーツを是非ご賞味あれ。

◆八幡屋 ◆

住所

天竜区水窪町奥領家2725

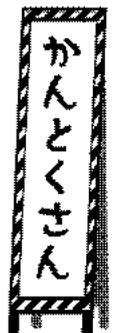
◆小松屋 ◆

住所

天竜区水窪町奥領家326314



天竜土木整備事務所
三遠南信自動車道整備事務所
主任 鎌倉 武弘



平成28年4月から三遠南信自動車道整備事務所勤務しています。当事務所は三遠南信自動車道の現道改良区間となる(国)152号の水窪町長尾から池島間の道路改良事業を進めており、その中で私は用地担当として事業用地の調査や地権者との用地交渉などの業務を担当しています。

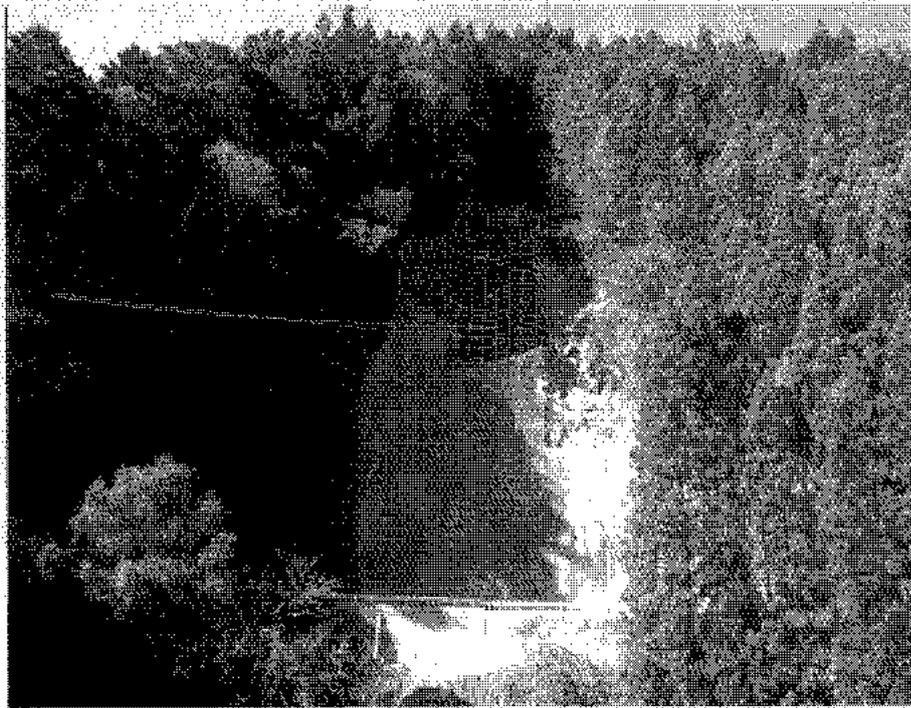
道路の整備が進むことにより地域の発展や利便性は向上しますが、道路用地となる地権者の方にとっては、自分の土地や建物が道路のために意に沿わぬ買収や移転となってしまうこともあり、ご迷惑をおかけすることもあります。そのため、常に謙虚な気持ちと地権者の皆様への感謝の気持ちを忘れず仕事に取り組むことを心がけています。

用地担当者としてまだまだ知識や経験も不足していますが、地域の発展のため頑張りますので今後ともよろしくお願ひします。

建設ギャラリー

工事名称 平成28年度土木施設災害復旧事業(国)152号道路災害復旧工事(切開)(28災第1号)
工事場所 浜松市天竜区佐久間町相月地内
工期 着手日 平成28年6月15日
完成日 平成28年12月15日
発注者 浜松市天竜土木整備事務所
施工業者 天龍土建工業株式会社
工事概要 復旧延長L=50.4m
モルタル吹付工984m² 現場吹付法砕工1,381m²
軽量盛土工9.4m ポケット式ロックネット450m²
カーテンネット721m²

急峻な山腹の崩壊災害のため、着工時には危険な状況でしたが、法面整形を早急に進め安定したうえで簡易索道機を用いて法砕材を荷揚げすることで、作業の効率化と安全性を高め、無事に復旧させることができました。



最近のキーワード

「建設業の働き方改革」

働き方改革という言葉が急速に広まっている。テレビや新聞、雑誌、インターネットなどあらゆる情報媒体で目にした日はないくらいだ。大きくは労働力人口の減少という社会的課題の解消が目的で、その手段として長時間労働の改善、非正規・正規社員間の格差是正などがうたわれている。担い手不足に頭を悩ます建設業も例外ではなく、むしろ他産業に比べ後れをとっている点の改善が急務だ。

国土交通省は、3月20日に「建設業働き方改革加速化プログラム」を発表。建設業が働き方改革の先進産業となるべく、長時間労働の是正や生産性向上に本気で取り組む意志を示した。とりわけ、全産業平均を年間300時間以上上回るとされる長時間労働の是正には本腰だ。週休2日工事の適用拡大と必要経費の補正など対策の強化を求める通知を中央省庁、地方自治体に送付。各省庁を経由して所管の独立行政法人や特殊法人など民間発注者団体にも要請した。

地方の建設業界も政策の流れに乗った取り組みが求められるが、県や市町、民間発注者への浸透が何よりも先だろう。

く育てるつもりが育てられて、
写真の兄弟猫は、我が家にやってきて5年の捨て猫さんです。ある日段ボールに入れられ事務所に捨てられていました。子供たちの絶大な支持を受けて、妻の反対を押し切って飼い始めた猫です。
幼い彼らを懸命に看護する娘たちに、妻



（株）竜栄組
森口 淳

「リノ」「レア」と名付けました。「輝く」「喜び」というハワイ語です。生まれて直ぐに辛い目にあつた彼らが、これから平穩に過ごせますようにと、願いを込めた想いは、こうして窓から出迎える姿に我々家族が幸せを享受する事となり、家族の絆を強めてくれています。
子猫を育てるつもりが、彼らに家族の繋がりを教わっています。本当は外に出たいだけかもしれません。

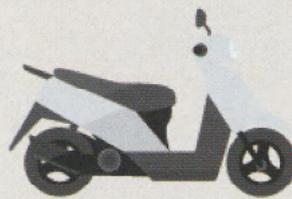


川佳輝です。
こんにちは。磐田信用金庫二俣支店の老
私は、県内西部の高校を卒業し、東京の大学を卒業してから、当庫に就職して2年目になります。生まれ育った地区で働いているため、出会う人のほとんどが顔馴染みです。そのため、幼い頃から私のことを知



磐田信用金庫二俣支店
老川 佳輝

ている人達ばかりなので、安心して仕事をすることができています。
朝の挨拶はもちろん、バイクで外回りの営業活動をしている際も見かければ大きな声で呼んでくださり、車の中からでも手を振ってくださいます。
このような、恵まれた環境で育ち、働けていることを誇りに思っています。これからも感謝の気持ちと天竜区への思いを胸に刻み、日々頑張っていくます。



未来の安心を手に入れる!

建設共済は建設業で働く労働者のための退職金制度です。

利便説明動画 配信中!!

スマートフォン専用サイトはコチラから

建設業界の皆様へ

建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、221万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で235万件、1兆6,955億円の退職金をお支払いしています。(平成29年7月現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

- 特長**
- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
 - ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
 - ◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
 - ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
 - ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

こんなに有利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

● 加入できる事業主
建設業を営む事業主

● 対象となる労働者
建設業の現場で働く方

● 掛金は一日310円
(加入労働者ひとり)

お申込・お問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部
〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL.054-255-6846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい

建退共

検索